

開催趣旨

日本における中国語教育は、古くから幅広く行われているが、近年の研究報告によれば、日本の中国語教育は各教育機関が独自に行っており、教育理念や教材、教授方法、カリキュラムに至るまで百花斉放を呈しているようである。こうした背景の中でいかにして中国語学習者のモチベーションを向上させ、多種多様な教育対象に効果的に中国語を身に着けさせることができるかといった課題が横たわっている。

本シンポジウムは、それらの課題について中国語教育の第一線で活躍する国内外の専門家を招き、『日本における中国語教育の現状と展望』を巡り、それぞれの教育研究成果を共有し、直面している課題に対して意見を交わすことによって、この課題を解決し、日本の中国語教育の水準をさらに向上させ、相互連携を強める機会としたい。

開催情報

日時

2023年 11月 11日(土) **〈参加無料〉**

受付：12:30～ 開会：13:00～

場所

山梨学院大学クリスタルタワー8階

 オンライン (zoom) での参加も可能です

申込方法 (事前予約制)

下記のQRコードもしくは下記URLからからお申し込みください



URL: <http://www.ygu.ac.jp/confucius/>

【申込期限】 11月3日(金)17:00まで

主催・共催

主催 山梨学院大学孔子学院・西安交通大学国際教育学院

共催 山梨学院大学グローバルラーニングセンター(GLC)

【お問い合わせ】

〒400-8575 山梨県甲府市酒折2-4-5

TEL 055-224-1270/FAX 055-224-1281

<http://www.ygu.ac.jp/confucius/> E-mail:yg-kongzi@c2c.ac.jp



山梨学院大学孔子学院
Confucius Institute at Yamanashi Gakuin University



西安交通大学
XI'AN JIAOTONG UNIVERSITY

日本における 中国語教育の現状と展望



【プログラム】

- 12時30分 受付開始
総合司会:張 立波(山梨学院大学GLC特任准教授・孔子学院中国語教員)
- 13時00分 開会挨拶
青山貴子(山梨学院大学学長)
- 13時10分 主催者代表挨拶
温 広瑞(西安交通大学国際教育学院院長)
- 13時20分 趣旨説明
熊 達雲(山梨学院大学孔子学院日本側院長)
- 13時30分 基調講演「日本におけるICTを活用した中国語教育の現在地と未来」
講師 氷野善寛
(中国語教育学会会長、目白大学外国語学部中国語学科准教授)

第1セッション 中国語教育における現状及び教育理念

司会:張 立波(山梨学院大学GLC特任准教授・孔子学院中国語教員)

- 14時10分 報告1. 「国際中国語教育における教育理念と教授法
— 言語・思考・文化の共通性と個性を兼ねて —」
発表者:李 馨郁(西安交通大学国際教育学院准教授)
- 14時40分 報告2. 「学習者・教師・教育環境の特性を生かす中国語教育を目指して」
発表者:森山美紀子(東海大学語学教育センター教授)

コメント:15:10~15:20

コメンテーター:町田 茂(山梨大学総合研究部准教授)

ディスカッション:15:20~15:30

第2セッション 中国語教育における教授法及び実践報告

司会:段 恒強(西安交通大学教師事業部 副部長)

- 15時30分 報告3. 「専門表現のローカリゼーション
— 中国語を第二言語として習得者の経済貿易専攻中国語教育を中心に —」
発表者:楊 煜(西北大学国際教育学院准教授)
- 15時50分 報告4. 「山梨学院高等学校における中国語教育の現状と模索」
発表者:根岸深雪(山梨学院大学孔子学院中国語教員)
- 16時10分 報告5. 「山梨学院大学ダブルディグリープログラムについて」
発表者:劉 頌浩(山梨学院大学GLC教授)

コメント:16:30~16:40

コメンテーター:町田 茂(山梨大学総合研究部准教授)

ディスカッション:16:40~16:50

- 17時30分 総 評 齊藤眞美(山梨学院大学GLCセンター長)
- 17時40分 閉会挨拶 趙 蔚青(山梨学院大学孔子学院中国側院長)